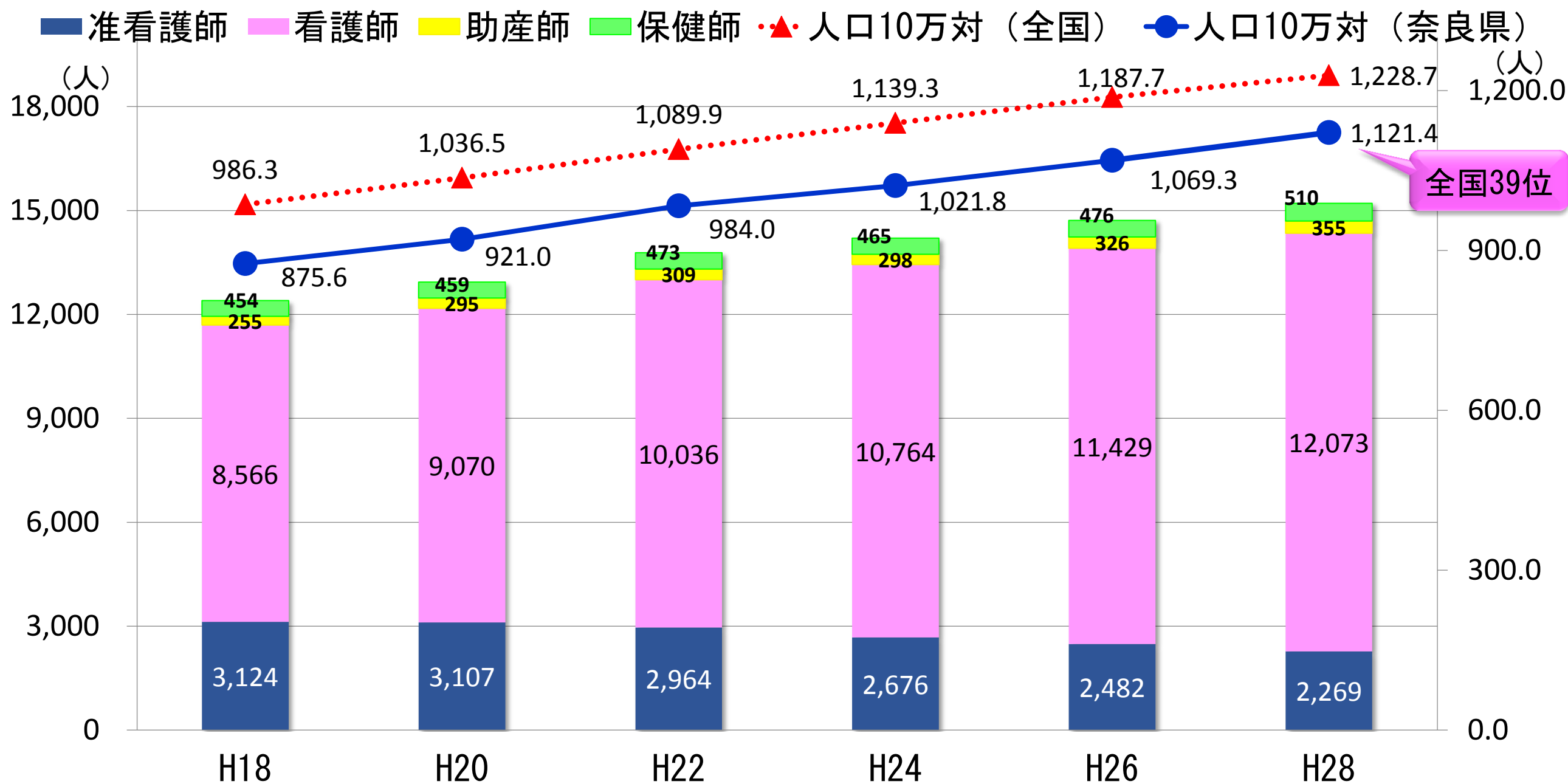


奈良県の訪問看護の現状

奈良県 医療政策部 医師・看護師確保対策室

奈良県看護職員数の推移【保健師・助産師・看護師・准看護師】

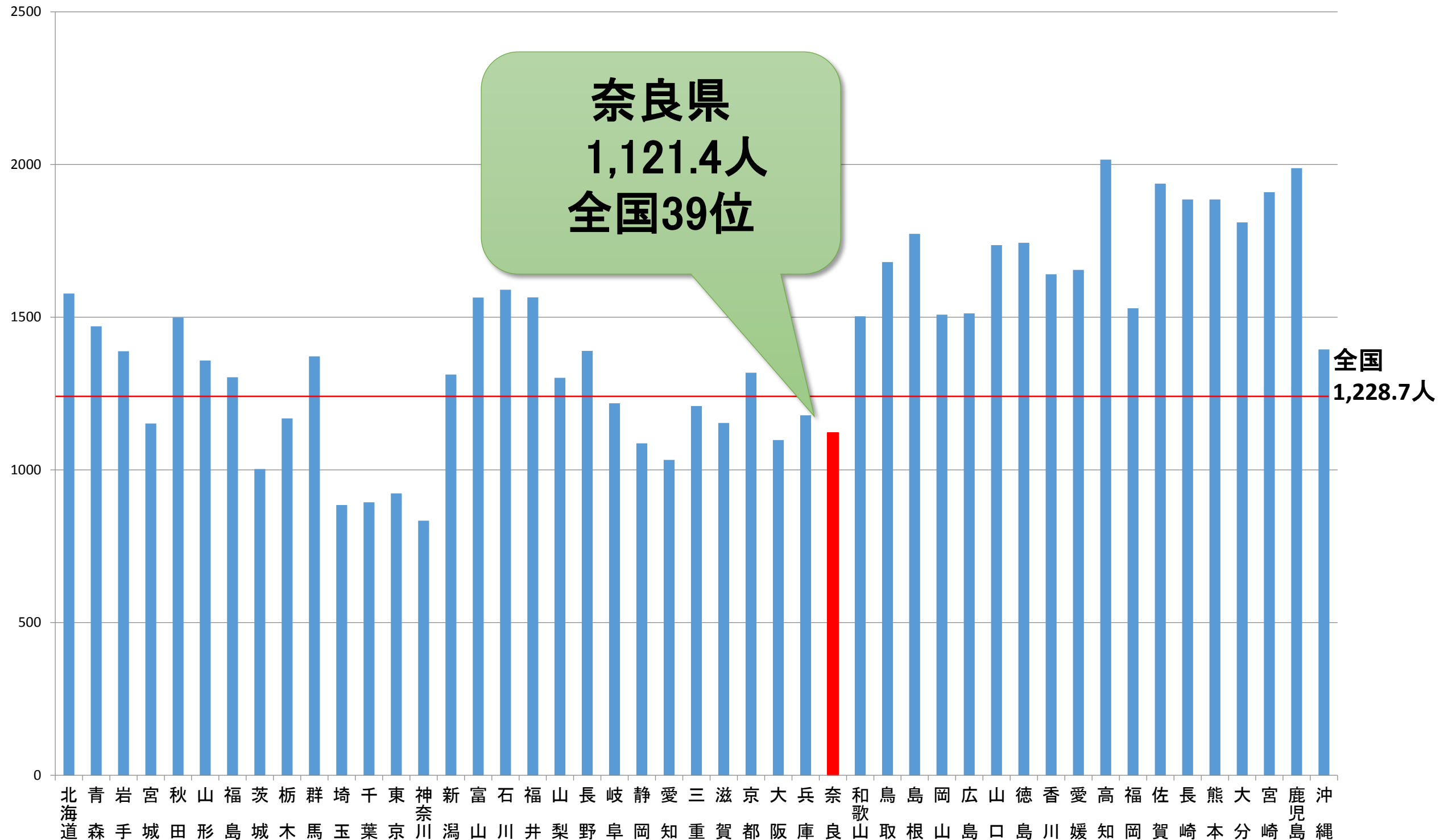


● 県内で従事している看護職員数

出典：厚生労働省「衛生行政報告例」

	H18	H20	H22	H24	H26	H28
看護職員数(人)	12,399	12,931	13,782	14,203	14,713	15,207
増加数		532	851	421	510	494

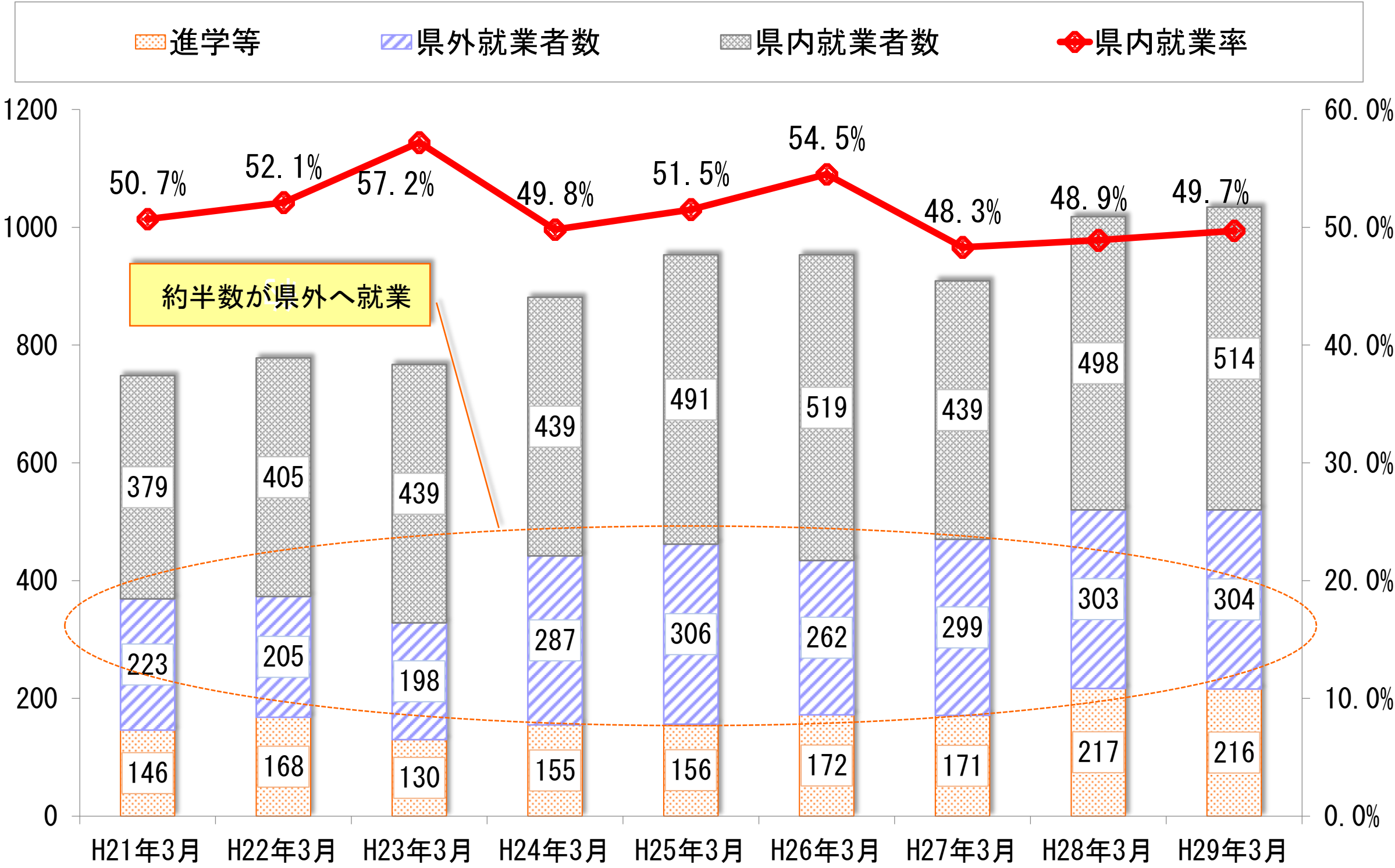
都道府県別人口10万対看護職員数



出典:厚生労働省「平成28年衛生行政報告例」

新卒看護職員の就業状況

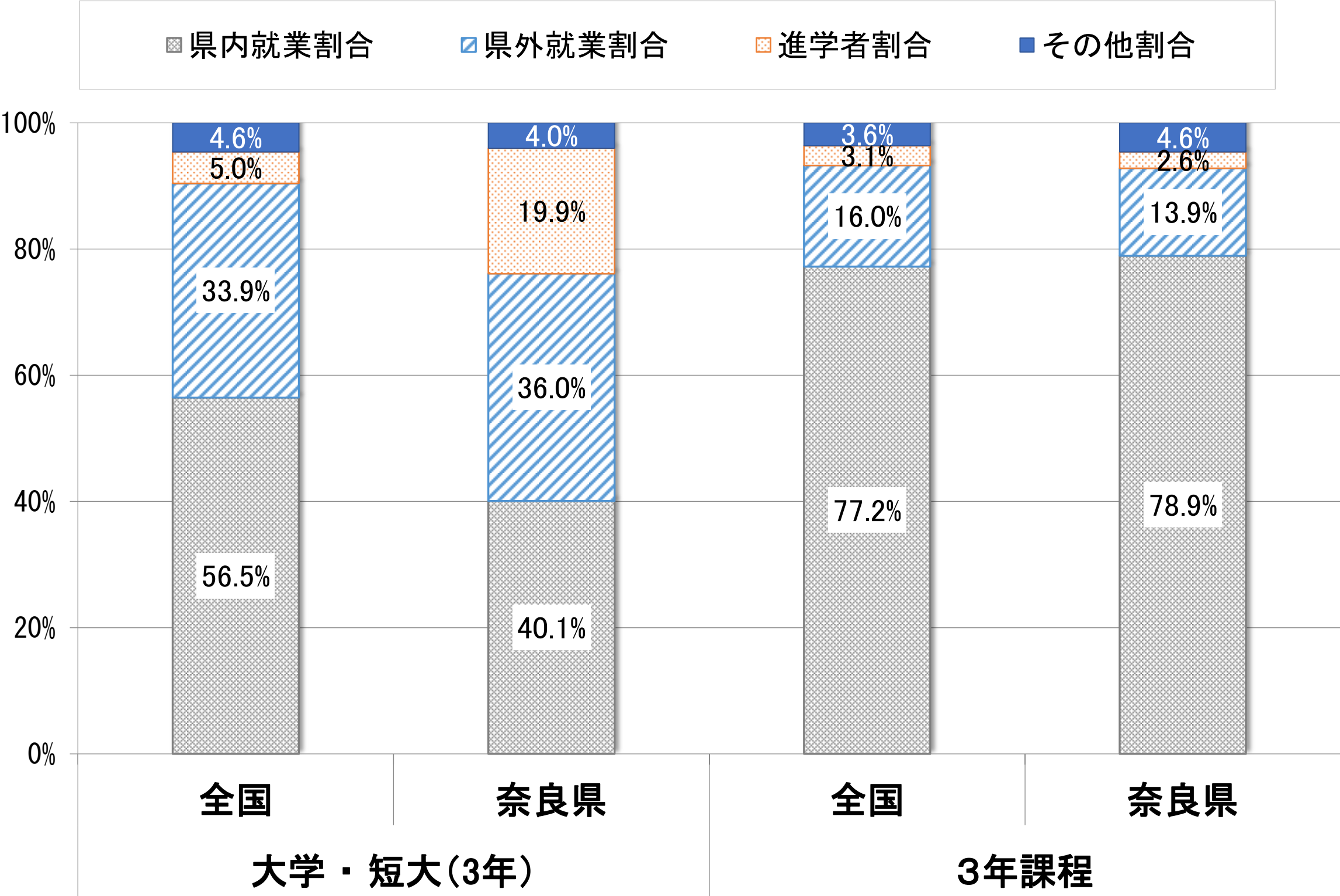
■ 奈良県看護師等学校養成所の卒業・就業状況



出典：厚生労働省「看護師等学校養成所入学及び卒業生就業状況調査」

新卒看護職員の就業状況

大学・短大、3年課程における卒業後の状況

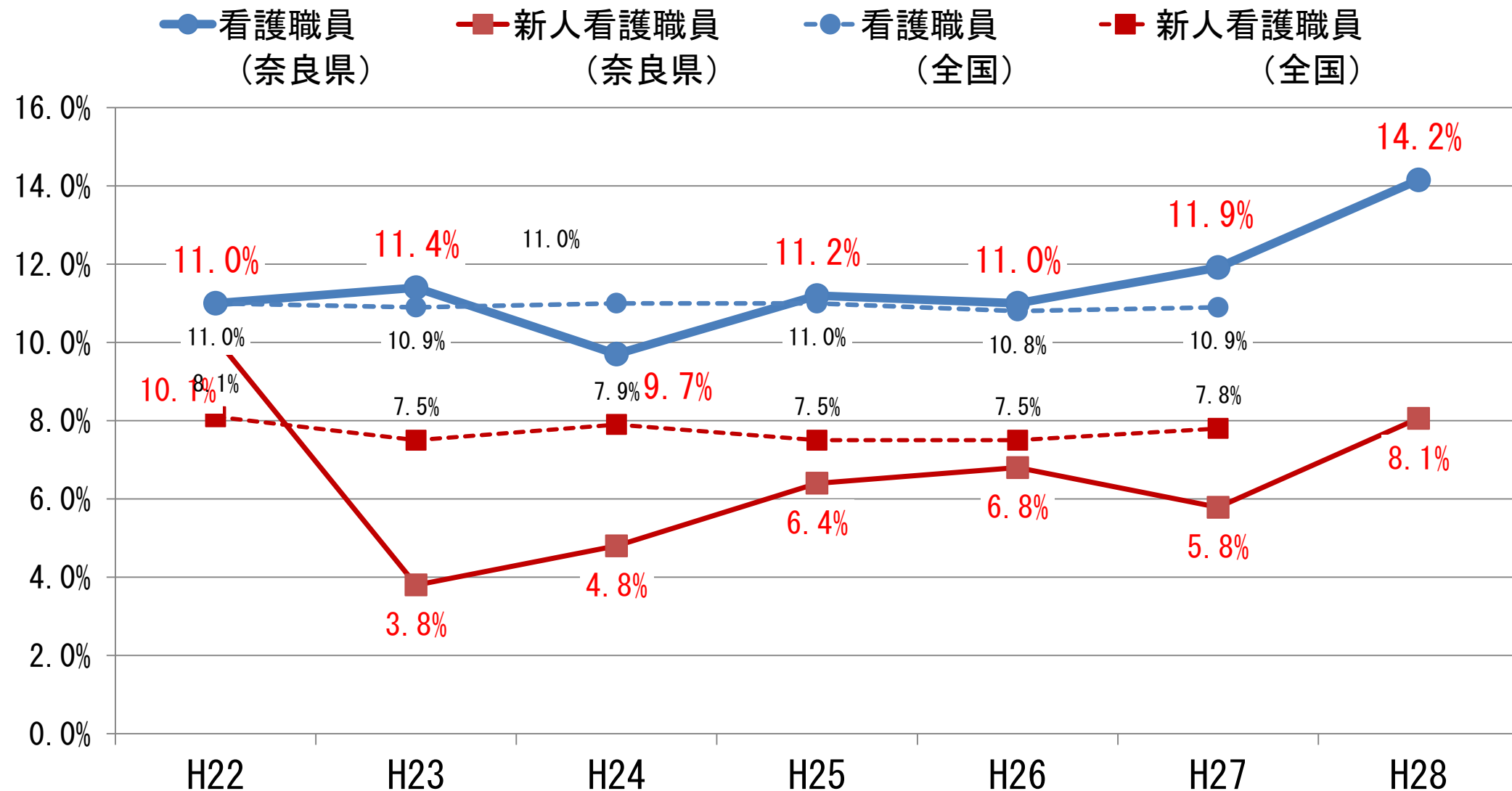


出典：厚生労働省「平成28年看護師等学校養成所入学状況及び卒業生就業状況調査」

看護職員（常勤）の離職状況 ～病院看護職員就業状況調査結果より～

病院：配付数77病院 回収数76病院（回収率98.7%）

■ 病院看護職員（常勤）の離職率推移



● 離職者数、転職者数の推移

出典：奈良県「看護職員就業状況調査」

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
退職者（※1）	890	934	812	963	971	1,068	1,251
転職者（※2）	783		742		918		1,028

【出典】※1：奈良県「看護職員就業状況調査」

※2：厚生労働省「衛生行政報告例」から、従事期間1年未満の『転職』

・「転職」とは、現在の就業場所に従事開始前1年間の間に保健師、助産師、看護師又は准看護師として従事したことがある場合を指す

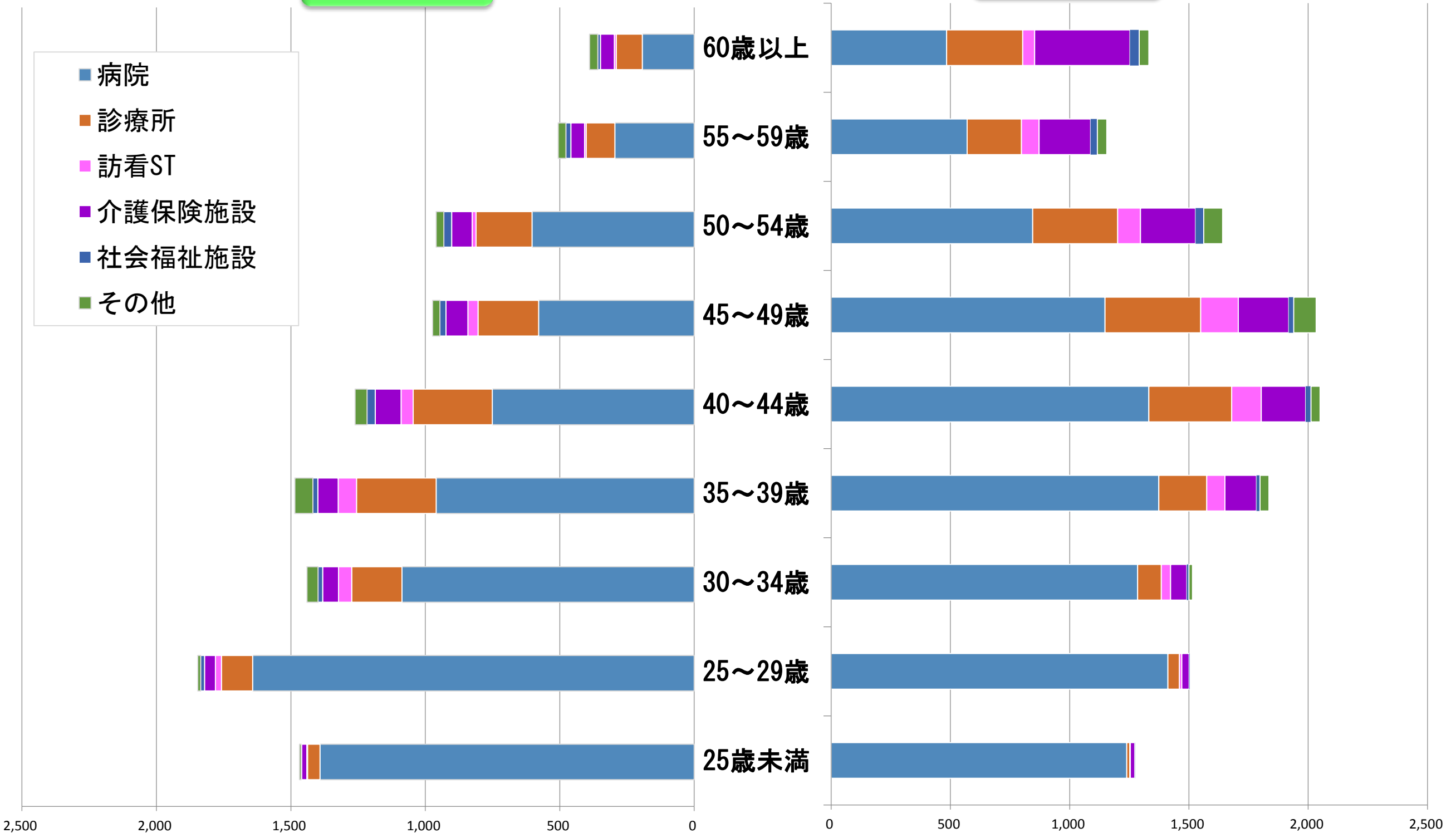
看護職員の年齢構成

■ 就業場所別・年齢別就業者数(看護師＋准看護師)

平成14年

平成28年

- 病院
- 診療所
- 訪問ST
- 介護保険施設
- 社会福祉施設
- その他

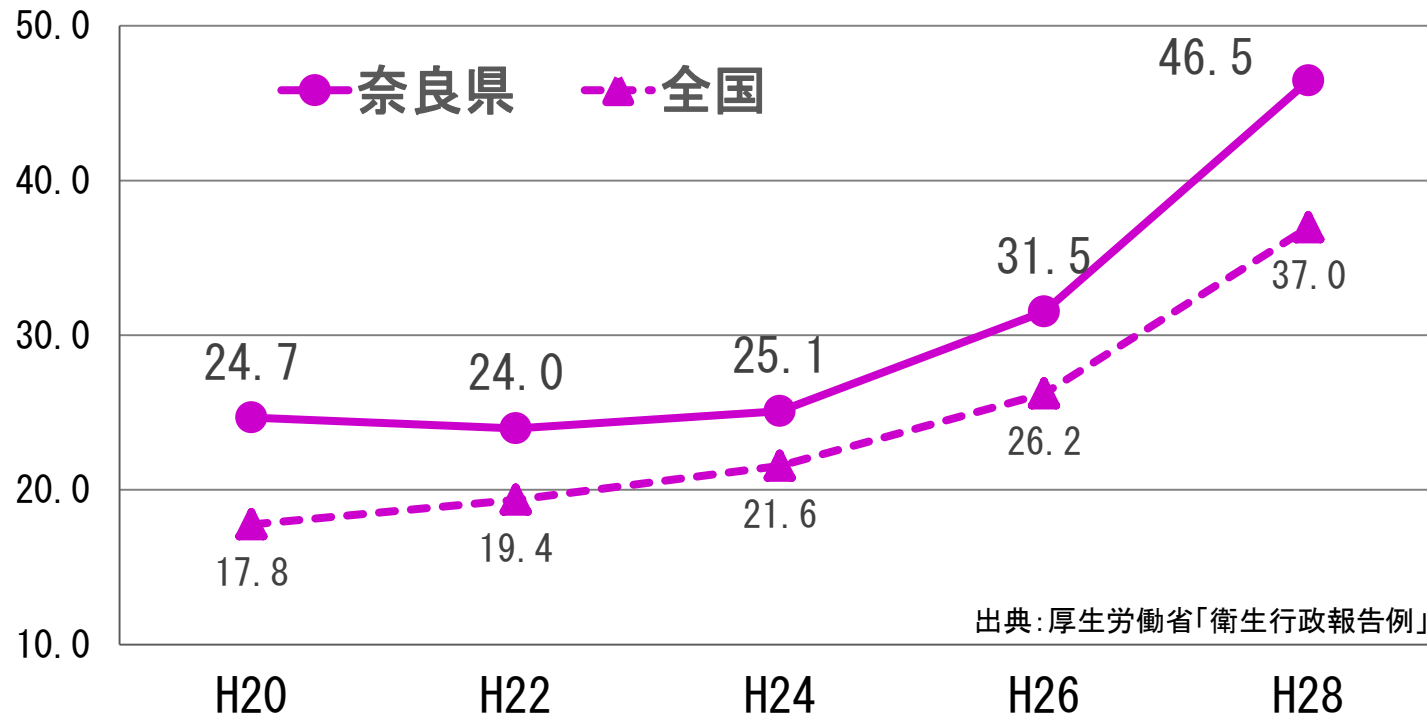


出典: 厚生労働省「衛生行政報告例」

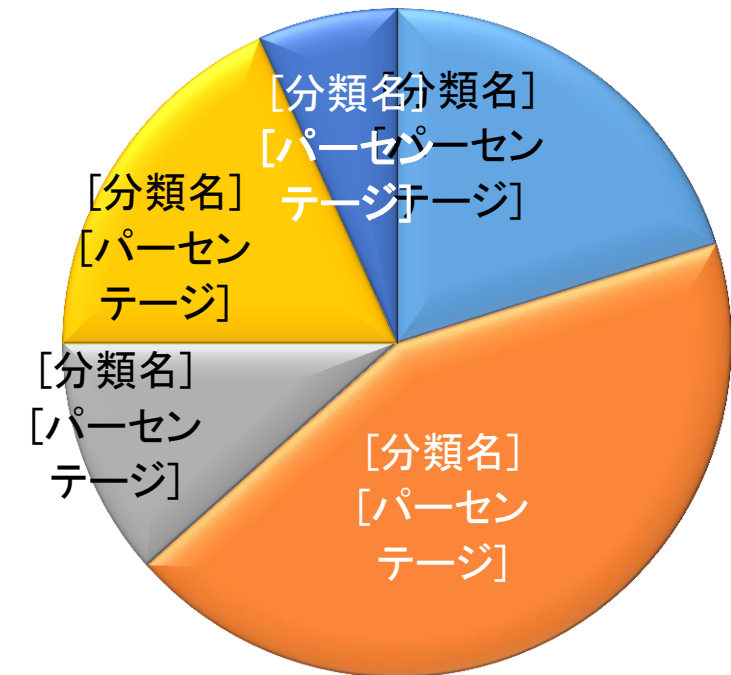
訪問看護ステーションの現状 ～訪問看護ST実態調査結果より～

訪看ST：配付数122事業所(医療みなしを除く) 回収数105事業所 (回収率86.1%)

● 訪問看護職員就業者数（人口10万人対）の推移

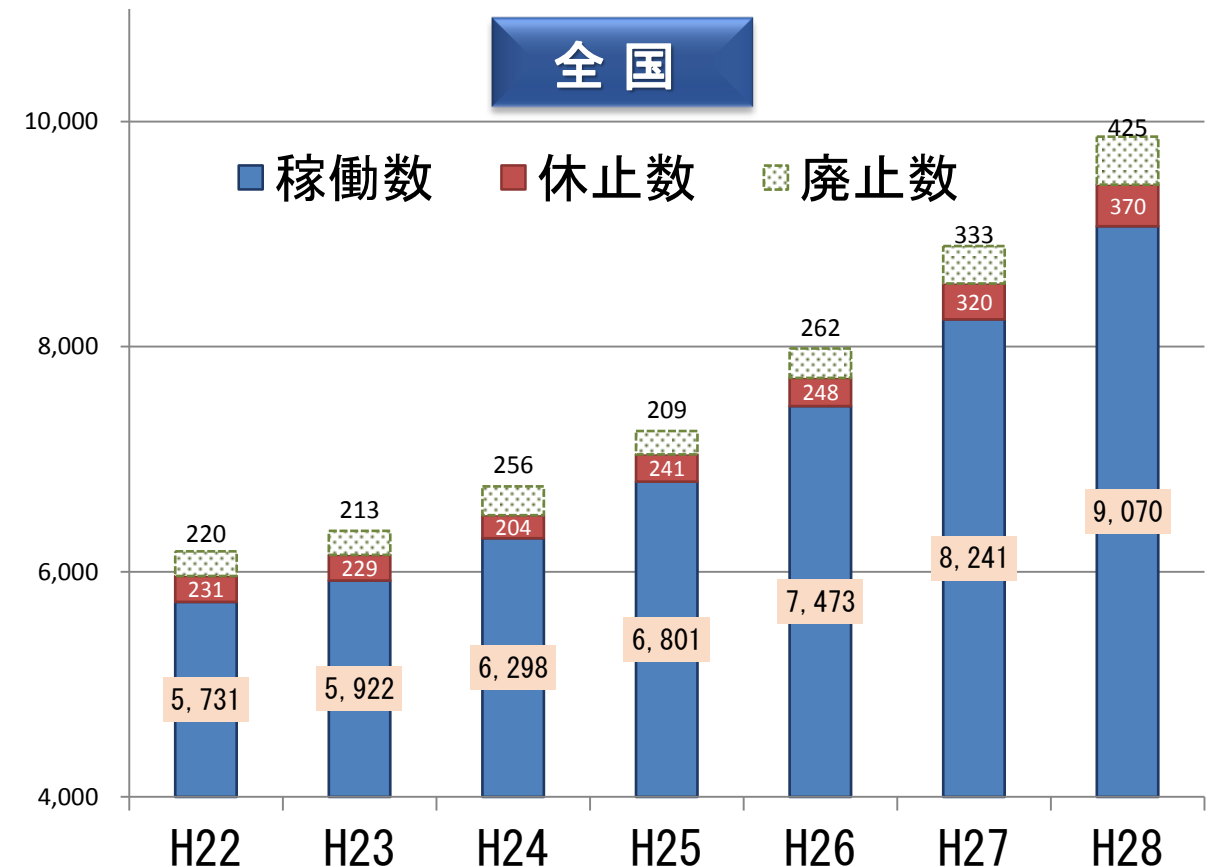
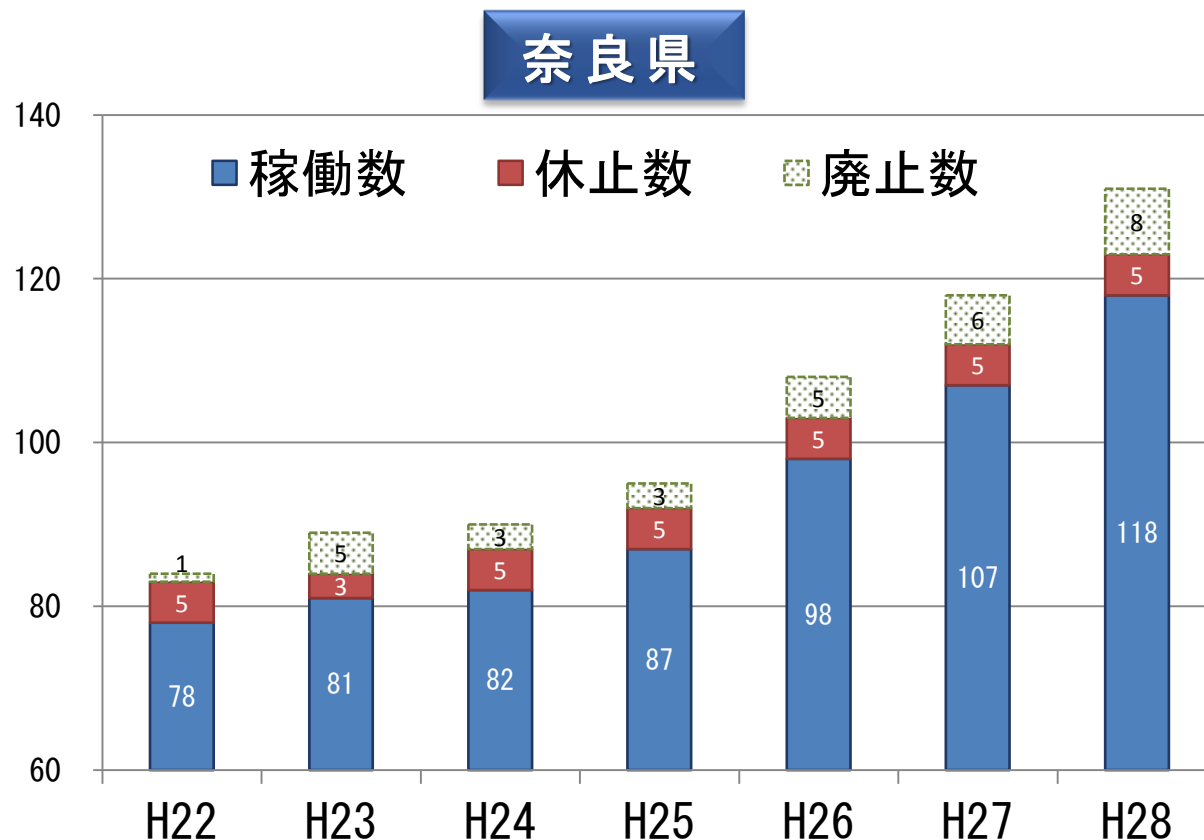


● 訪問看護ステーションの規模（常勤換算）



出典：一般社団法人全国訪問看護事業協会「訪問看護ST数調査」

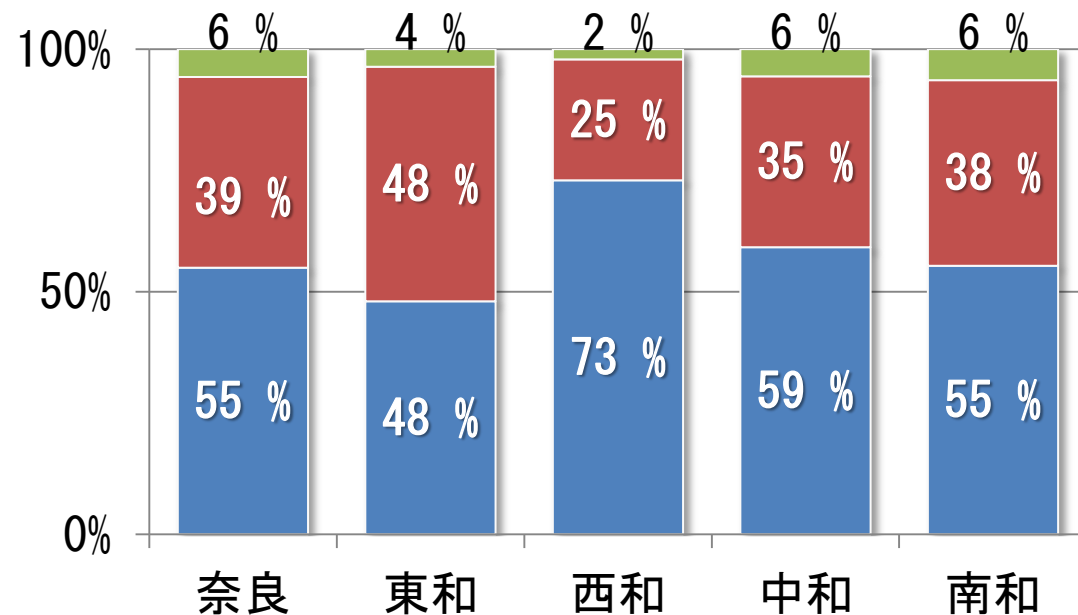
● 訪問看護ST数の推移



訪問看護ステーションの現状 ～訪問看護ST実態調査結果より～

1. 訪問看護の利用者の状況について 【平成28年1月1日～平成28年12月31日の実績】

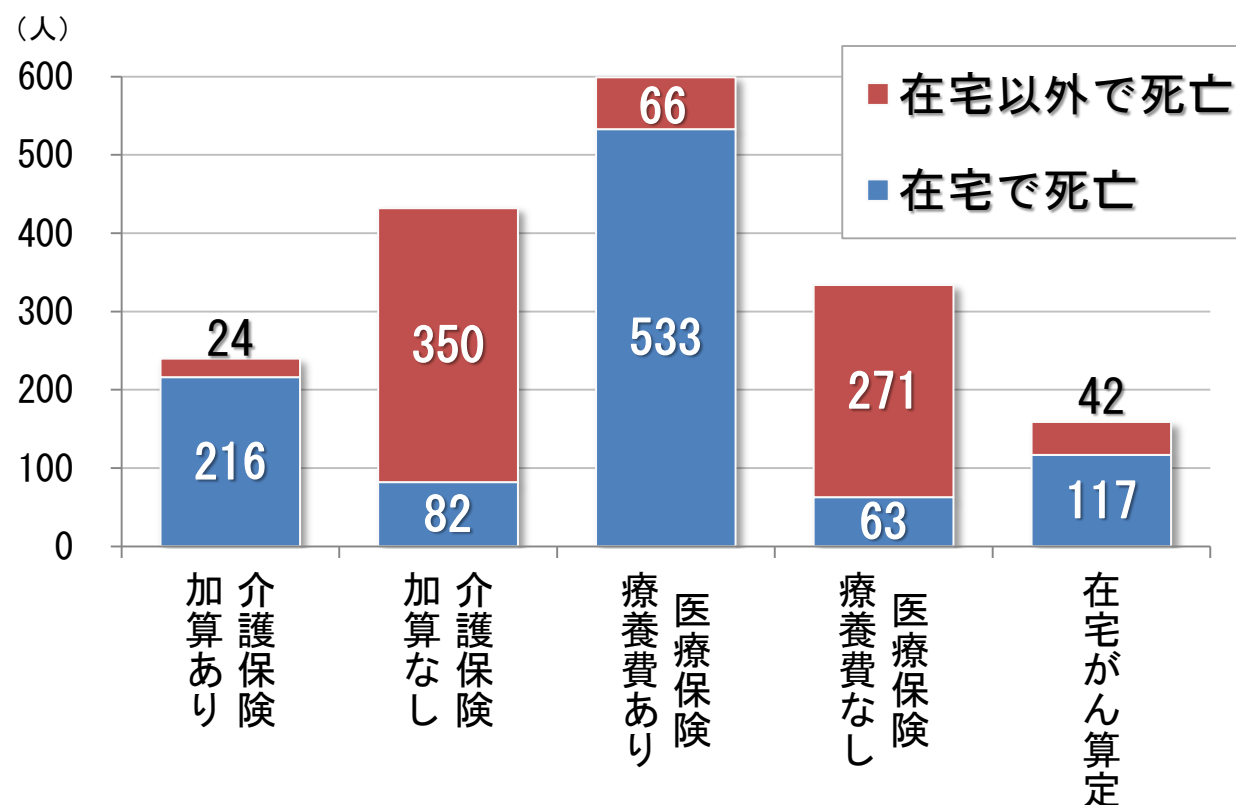
● 訪問看護STから利用者宅までの移動時間



■ 30分以上
■ 15分～30分
■ 15分以内

○全ての医療圏で移動時間は30分以内が大半
○西和医療圏は15分以内が多い
○全医療圏で最も長いのは2時間であった

● 死亡によるサービスの終了者について



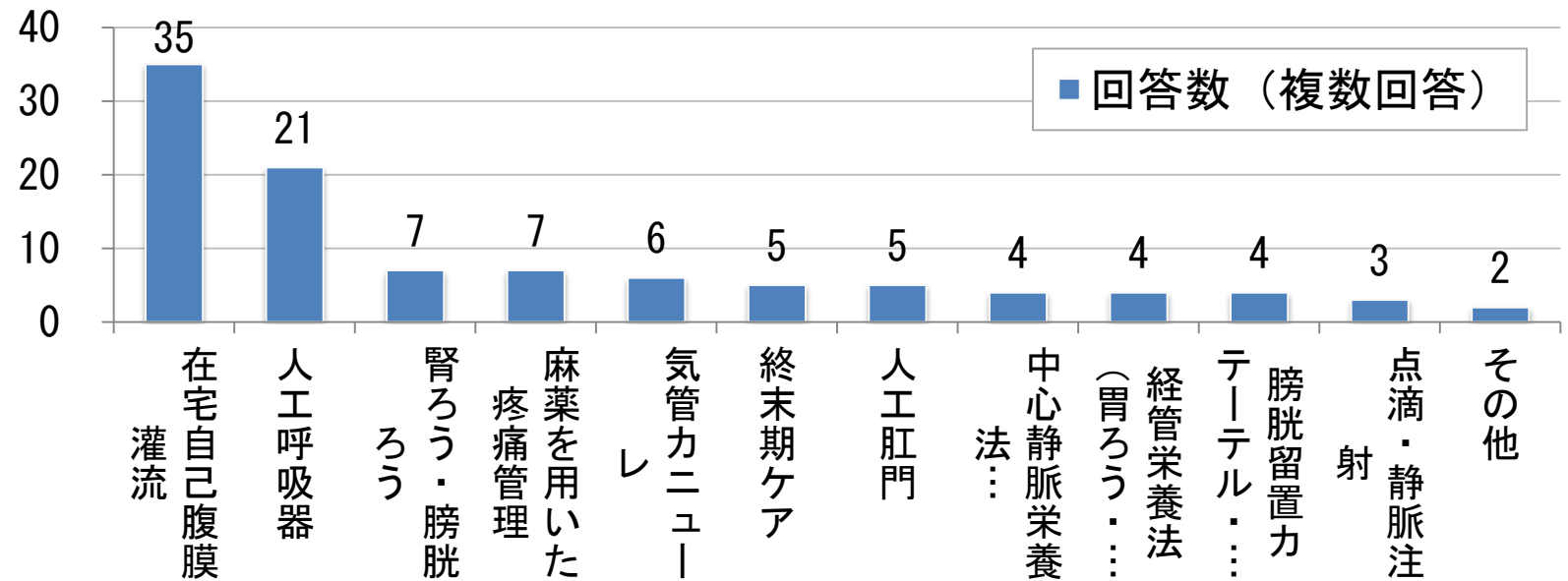
在宅死亡者のうち・・・

○ターミナルケア加算算定
介護保険（ターミナルケア加算）：216人
医療保険（訪問看護ターミナルケア療養費）：533人
○ターミナルケア加算算定なし：145人
○在宅がん医療総合診療料算定：117人
○**計1,011人** ←訪問看護が介入
在宅死亡者の約半数を占めている

訪問看護ステーションの現状 ～訪問看護ST実態調査結果より～

2. 訪問看護の体制について

● 対応できない医療管理について

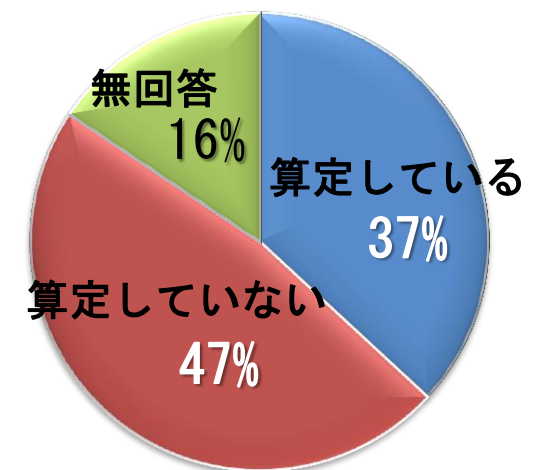
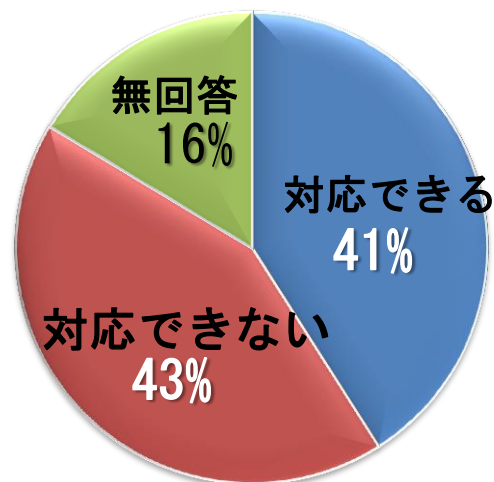


● 小児訪問看護の対応状況

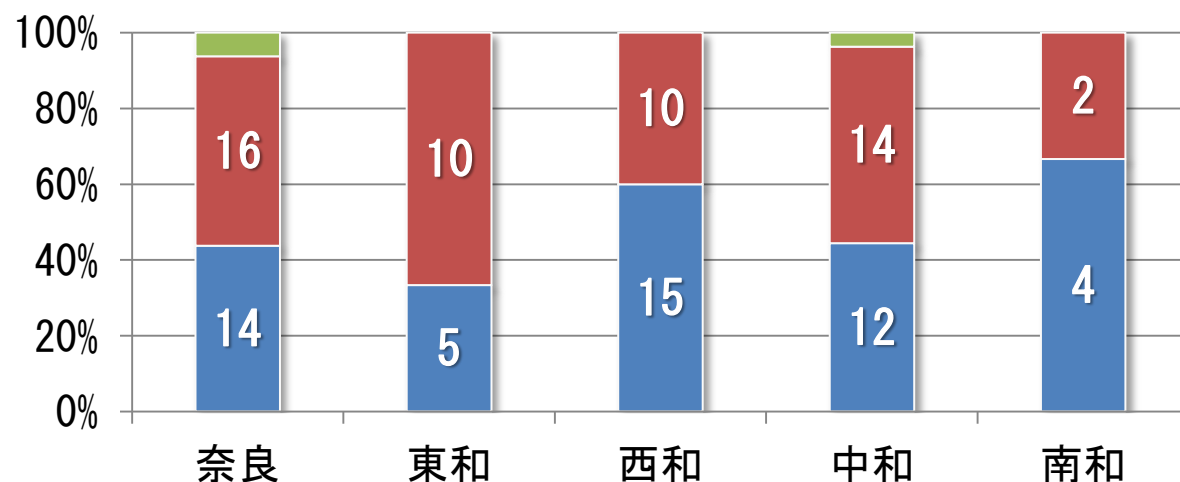
● 精神科訪問看護基本療養費の算定状況

小児・精神科訪問看護に対応するための必要な支援

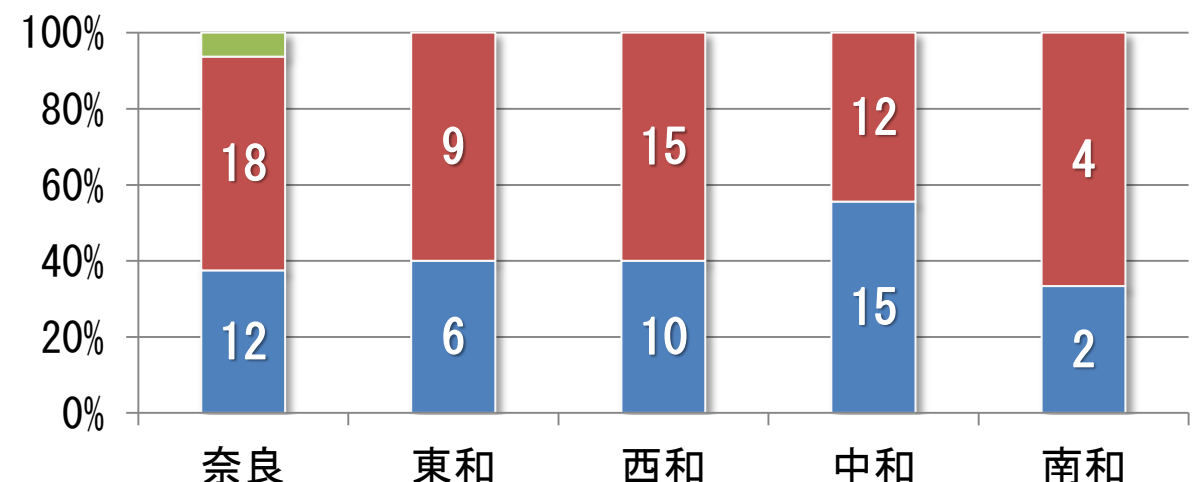
- 症状変化児の相談、入院必要時の対応
- 研修制度の充実、他STへの同行訪問等
- 研修受講の機会確保の人員増への支援
- 使用機器や処置の事前勉強会の実施
- 支援病院・保健所、関係機関との連携
- 気軽に相談できる相談窓口の設置



■ 対応できる ■ 対応できない ■ 無回答



■ 算定している ■ 算定していない ■ 無回答



訪問看護ステーションの現状

～訪問看護ST実態調査結果より～

病 院：配付数77病院 回収数76病院（回収率98.7%）

訪看ST：配付数122事業所（医療みなしを除く） 回収数105事業所（回収率86.1%）

3. 看護職員等の就業状況について

● 離職率（平成28年度）

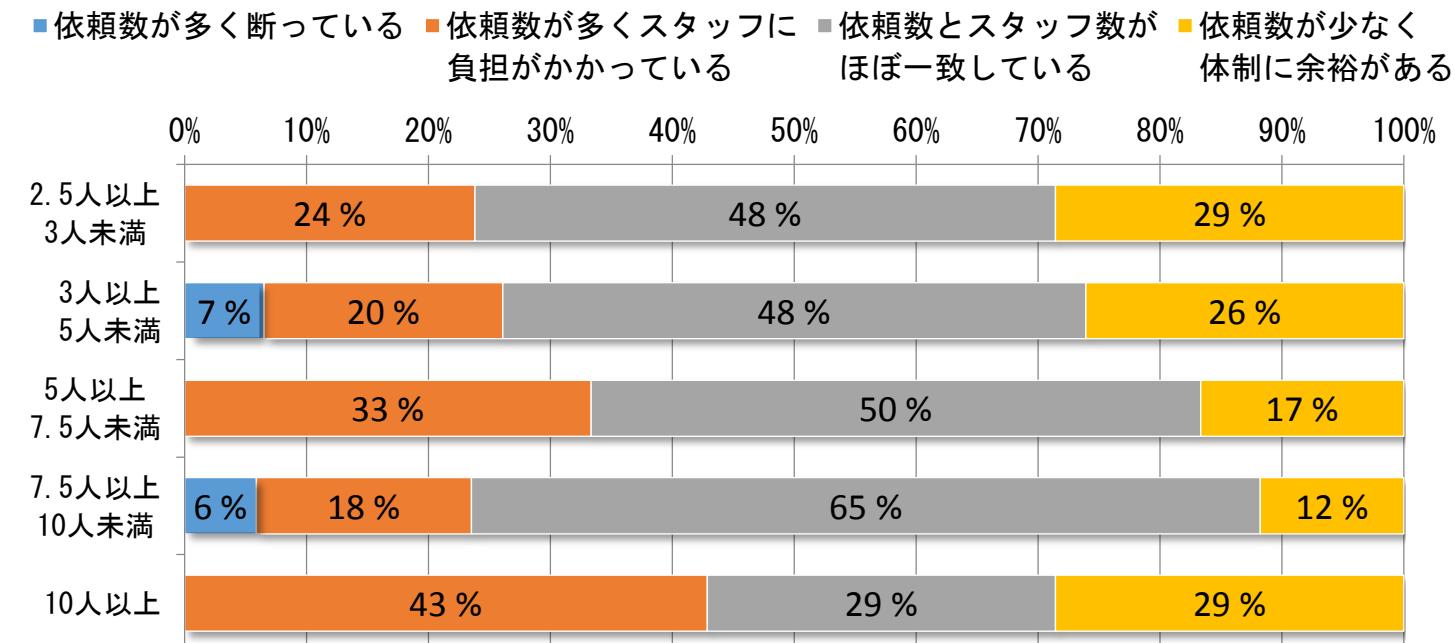
【出典】※1: 奈良県「訪問看護ステーション実態調査」
※2: 奈良県「看護職員就業状況調査」

	平成28年度
訪問看護(※1)	11.8 %
病院 (※2)	14.2 %
病院 (新人)(※2)	8.1 %

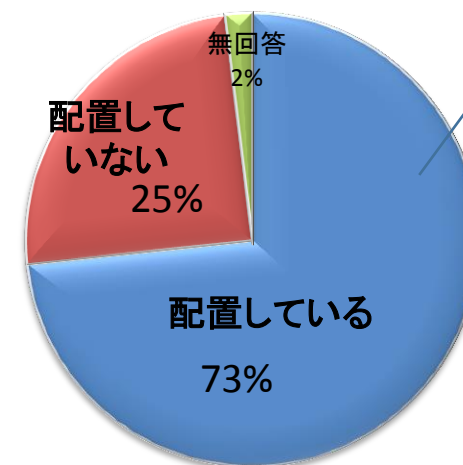
● 離職理由（複数回答）※記述式

訪問看護ST	病 院
<ul style="list-style-type: none"> ・ 転職（他ST、同一法人内異動）・・・10 ・ 給与・待遇面、雇用条件等・・・9 ・ 一身上の都合・・・8 ・ 業務に対する不安（一人で訪問・オンコール対応）・・・6 ・ 家庭の事情・・・6 ・ 体力の限界・・・4 ・ その他・・・9 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転職（他施設、訪問看護等）・・・22 ・ 転居・・・22 ・ 結婚・・・17 ・ 進学・キャリアアップ・・・16 ・ 体調不良・・・14 ・ 介護・・・12 ・ 育児・家事に専念・・・8 ・ その他・・・42

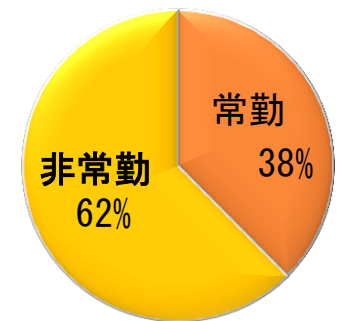
● 訪問看護の依頼件数と提供状況について



● 事務職員の配置状況

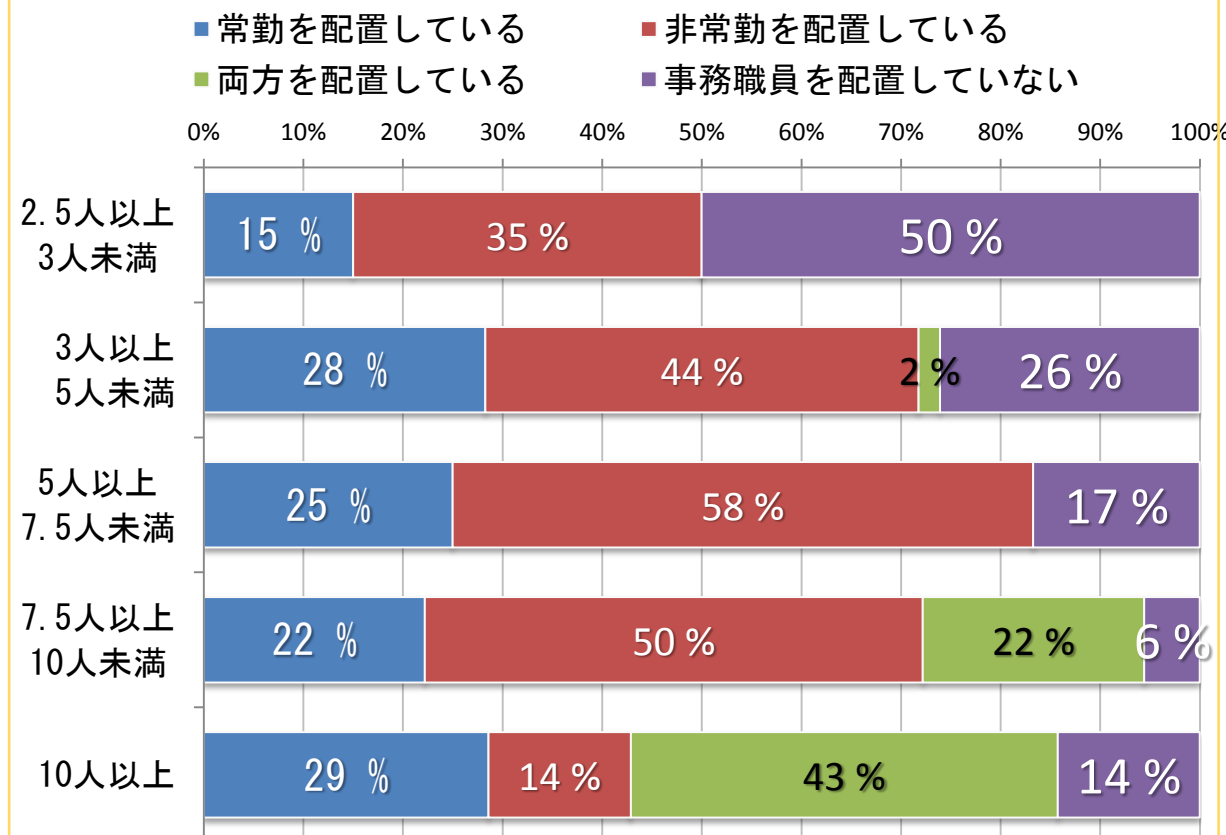


事務職員の雇用形態



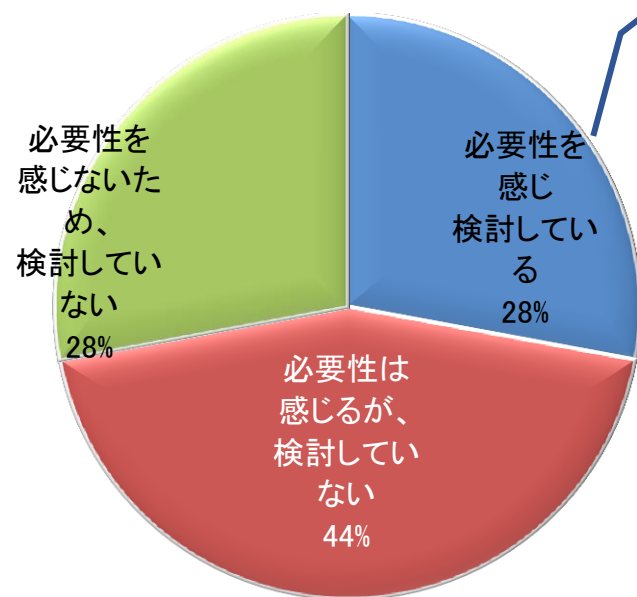
規模別※事務職員の配置状況

※常勤換算による事業所規模別



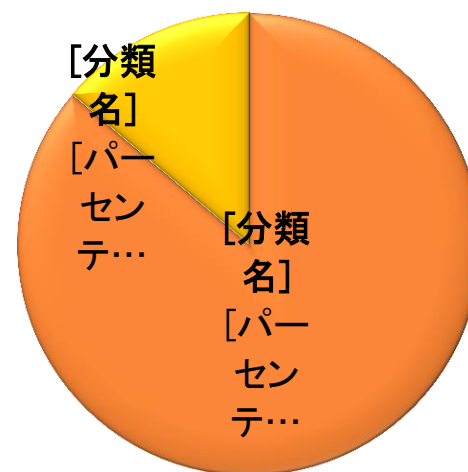
4. 訪問看護ステーションの大規模化の必要性と検討状況

● 大規模化の必要性と検討状況

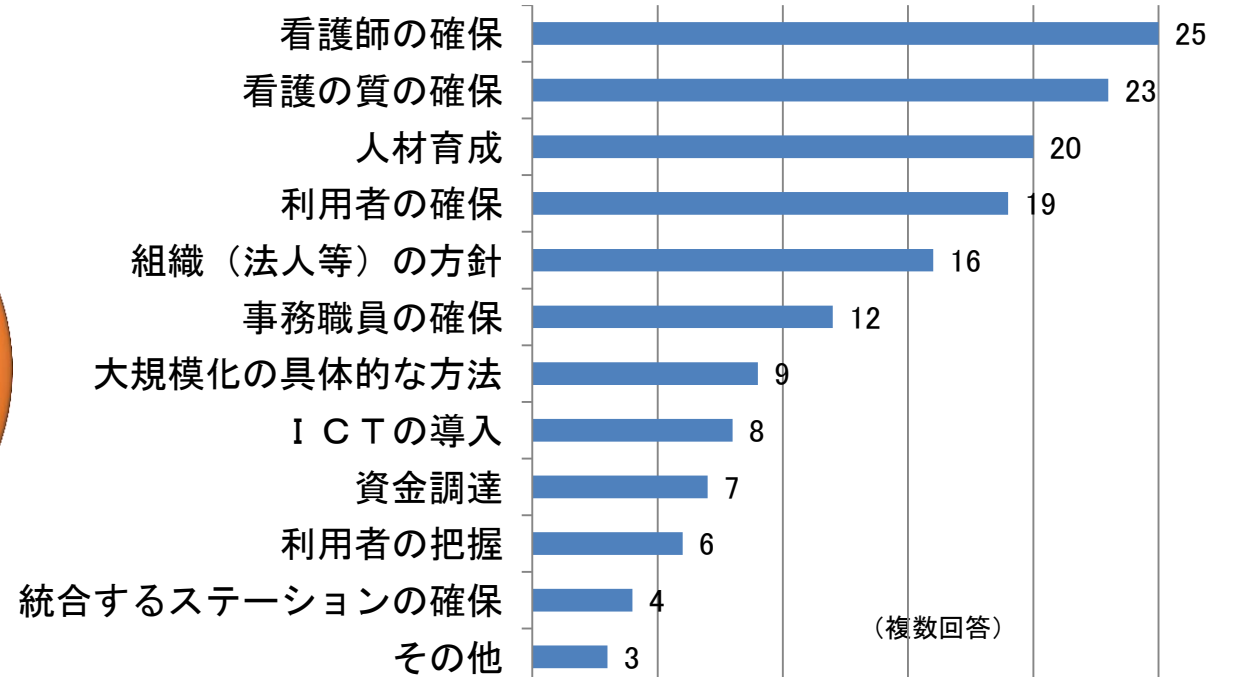


29事業所の回答内訳

● 大規模化の方法



● 訪問看護STが大規模化する上での課題



● 規模別※による大規模化の必要性と検討状況

※常勤換算による事業所規模別

■ 必要性を感じ、検討している ■ 必要性は感じるが、検討していない ■ 必要性を感じないため、検討していない

